

### 技術講演会等の開催

明けましておめでとうございます。本年も宜しく  
お願い申し上げます。本号では、昨年11月に本会初、  
網走の地で開催いたしました技術講演会の内容を中  
心に報告いたします。

#### 1. 技術講演会の開催

日 時：2008年（平成20年）11月15日（土）

午後3時00分～午後5時30分

場 所：網走セントラルホテル（網走市）、

出席者：計110名



講演会場の模様

ものである。また、特に流動性の特徴をもつ軽量土  
では、その取扱の容易性からも災害復旧時の対応技  
術としても採用される事例がある。

講演では、地盤材料を軽量化する各種工法を紹介  
するとともに、特に寒冷地においても断熱性に優れ  
る気泡混合軽量土（FCB工法）を主体に、軽量土と  
しての施工事例や材料の工学的性質について解説さ  
れた。

また、当日会場には、FCB工法による試料の展示  
も行っていただいた。



講演される益村社長

技術講演会は、大島代表幹事の挨拶を皮切りに第  
1部・第2部へと進行した。

#### 第1部 講演

演題：地盤材料の軽量化と土構造物への適用について

講師：益村公人氏

益村測量設計株式会社 代表取締役社長

益村氏の講演要旨

地盤材料を軽量化するメリットとして、荷重軽減、  
土圧軽減等がある。その用途としては、施工性や経  
済性の観点からも、これまで用いられてきた軟弱地  
盤に対する地盤改良工法や、地すべりに用いられて  
いる抑止工法等に代わる対策工法として期待される

#### 第2部 講演

演題：「地球環境時代を先導する新たな北海道総合  
開発計画」とオホーツク地域の振興

講師：鎌田貢次氏 国土交通省 北海道開発局  
網走開発建設部 部長

鎌田氏の講演要旨

経済社会のグローバル化、地球環境問題の深刻化、  
本格的な人口減少社会の到来など、我が国と北海道  
をめぐる情勢の急速な変化が起きている。今後、こ  
れらの情勢に対応し北海道の優れた資源・特性を活  
かして我が国が直面する課題の解決に貢献する必要  
がある。

講演では、地域の活力ある発展を図るため、本年度を初年度とする「地球環境時代を先導する新たな北海道総合開発計画」及び、本計画に基づいたオホーツク地域の振興策についての内容を紹介頂いた。

オホーツク地域の振興策については、「オホーツク地域連携会議」のもと、地域づくりをめざし、地域重点プロジェクトとして、①食料供給力・競争力強化、②観光交流推進、③安全・安心・快適、④広域交通ネットワーク形成、⑤環境保全等の戦略を解説された。



講演される鎌田網走開建部長

○技術講演会終了後、情報交換会開催

開催時：午後5時45分～午後7時30分  
場 所：網走セントラルホテル（網走市）  
出席者：計21名

技術講演会終了後、情報交換会が行われた。同会では、司会者の猪口技術士の進行のもと島田副代表幹事の挨拶より始められ、出席者一人一人から近況紹介、技術士試験に取り組んだ経験談等披露してもらい交流を深めた。



新入会員による締めの方歳三唱（情報交換会）

2. 技術士業務経験報告会

日時：2008年（平成20年）11月23日（日）

午前9時00分～午後0時00分

場所：北見工業大学（北見市）、出席者：計7名  
技術士業務経験報告会を実施し3名から業務報告を行って頂いた。

3. その他

百万人の市民現場見学会の開催

日時：2008年（平成20年）10月8日（水）  
午後2時50分～午後6時00分（現地研修見学：2時間）

テーマ：百万人の市民現場見学会

主催：(社)日本土木工業協会

後援：日本技術士会北海道支部オホーツク技術士会

見学者数：78名

場所：一般国道39号北見市第1南ヶ丘トンネル工事

現場見学に際しては、日本土木工業協会・網走開発建設部北見道路事務所・施工を担当している戸田建設等（特定建設共同企業体）の方々に一般市民でも大変理解しやすい内容で現場説明・案内を頂いた。



見学前に工事概要の説明を受ける参加者



トンネル切り羽部の掘削工事の見学

最後になりますが、会員皆様方の益々のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。

（文責：オホーツク技術士会幹事 岡田 包儀）